



個室ユニット 推進協ニュース 12月号

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協会 〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町 171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

- 1面 自治体向け研修デモ 全国で初開催
厚労省・自民議連に要望
・厚労省に「15人案」の再考を要望
・「15人案は危険」推進協が訴え
国政ニュース
- 2面 ユニット定員の緩和案「15人以下」を了承
介護給付費分科会の審議経過
介護保険委員長のよもやま話
- 3面 施設紹介
【愛華の郷】(静岡)
【かくれんぼ】(愛知)
- 4面 介護ニュース・ダイジェスト
ズバリ回答! 人事・労務のお悩み
会員施設数、事務局から

推進協 自治体向け研修デモ 全国で初開催

ユニットケア研修再開に先立ち オンラインでグループワークも実施

11月20日と27日、全国個室ユニット型施設推進協議会(推進協、赤枝雄一会長)は自治体向けにオンライン研修のデモを実施した。新型コロナウイルスの影響で中止していたユニットケア研修再開に先立ち、オンライン研修の特性を理解してもらうのが狙い。講義中、グループワークも実施した。自治体向けのオンライン研修は全国で初の試み。

22の自治体自治体に参加

推進協は新型コロナウイルスの影響で3月から中止していたユニットケア研修を12月8日から再開した。再開に先立ち、11月20日、27日にオンライン研修のデモを実施した。自治体職員向けのオンライン研修は全国で初めて。教材として厚労省が「ユニットリーダー研修オンライン化に関する調査事業」で作成した資料を使用した。オンライン研修を体感することで、研修の特徴などを理解してもらうことが狙いだ。

3つのテーマでデモ講義

厚労省ほか、北海道、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、滋賀県、大阪府、香川県、大分県など22の自治体に参加。また、「受講者役」として施設の管理者やリーダーが20日は37名、27日は29名参加した。

藤村二朗氏(久住会理事長、介護保険委員長)が「ユニットケアを取り巻く社会的背景と展望」について講義した。厚労省がオンライン研修用に作成した動画を上映後、「介護ニーズの変化などから施設に求められる役割がますます重要となってきた」とポイントを解説した。

続いて上田かな氏(樹陽会理事長)が「ユニット型施設におけるケアと空間の融合」について講義した。上田氏は「ユニット型の特徴でもある個室が自分らしく過ごせる場所となることで、ようやく他者との交流など外側へ関心が向くようになる」と個室の役割の重要性を強調した。

次に、杉田美智代氏(岐南仙寿うれし野・介護統括)が「多職種との連携の実践」について講義した。杉田氏は「多職種との連携の実践」について講義した。杉田氏は「多職種との連携の実践」について講義した。

オンラインでの講義画面(上田かな氏)

4.3.2 個室の役割 (1/3)

- 一人ひとりの高齢者が自分らしく生活していくためには、身の置き所(生活の拠点)としての個室が必要です。
- 入居者自身が環境をコントロールできてこそ、居室が個室の意味を成します。

入居者自身が環境をコントロールできる個室が必要

《推進協からのお知らせ》

厚労省が作成した研修で使用する教材(テキストと動画)は常時当会のホームページで公開しています。特に動画は音声による説明付です。自由に活用ください。
<http://www.suishinkyo.net/unitcare/unitcare.html>

田氏は「時間が短く、十分な話し合いが出来なかった」、「オンラインの場合、タイムキーパーや記録係は不要では」とする意見があった。

参加者の声

上田氏と杉田氏の講義でZoomのブレイクアウトセッション機能を用いたグループワークも実施した。

厚労省・自民議連に要望

厚労省に「15人案」の再考を要望

田伏副会長「ユニットケアが崩壊」

11月26日、推進協の田伏清副会長は厚労省を訪れ、21年度介護報酬改定をめぐる論議の中で同省が提案している「※ユニット型特養のユニット定員を(現行、おおよそ10人以下から)15人以下に緩和する案」の再考などを求める要望書(土生栄二老健局長宛)を提出した。



15人案の再考を要望する田伏副会長(左)(11月26日)

自治体からは「オンラインでも講義はスムーズだった。グループワークも積極的に発言している様子が伺えて安心した」「研修の様子を見る機会が無かったので勉強になった」「操作に戸惑う人もいたが次第に慣れていくと思う」といった意見が。また、厚労省のオンライン教材作成を主導した太田貞司氏(神奈川県立保健福祉大学・名誉教授)は「オンラインならではの機能を使ったり、進め方を工夫したりすることでオンライン研修は成功する予感がする」と述べた。

コロナウイルス感染症ワクチンの高齢者施設従業者への優先接種と定期的な一斉検査の実施の3点。

田伏副会長は「(15人案は)介護職員が疲弊し、介護の質が下がる。ユニットケアが崩壊しかねない」と再考を要望した。

対応した齋藤良太高齢者支援課長は「15人の方がシフトを組みやすいという現場の声を反映させた。介護人材確保が難しい中で効率化が求められている」などとして理解を求めた。

※要望後、厚労省は12月9日開催の第196回介護給付費分科会で「15人を超えない範囲で緩和する」と再定義した(2面「第196回介護給付費分科会」参照)。

「15人案は危険」推進協が訴え

自民介護福祉議連ヒアリング

11月19日、21年度の予算編成や介護報酬改定を前に、自民党介護福祉議員連盟(野田毅会長)の介護事業者団体ヒアリングが開かれ、推進協や全国老協、経営協など9団体が厳しい経営実態を訴え、介護報酬の引き上げなどを要望した。



自民党介護福祉議連ヒアリング(11月19日)

国政ニュース

◎コロナ臨時対応は否定せず

(11月25日) 21年度予算で財政審

財務省の財政制度等審議会は2021年度予算の編成に向けて建議(提言)を麻生太郎財務相に提出した。21年度介護報酬改定について「プラス改定として国民負担増を行うべき事情は見出せないが、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの臨時の制限措置による対応については否定しない」として臨時報酬措置の継続を容認した。

◎新型コロナ補助金追加を要求

(11月25日) 自民厚生労働部会が提言

自民党厚生労働部会は今年度第3次補正予算に関する提言をまとめた。介護分野では介護現場への補助金(感染防止費用など)の追加支給を盛り込んだ。

* Zoom は Zoom Video Communications, Inc の登録商標です。

静岡県

社会福祉法人 三愛会
特別養護老人ホーム

愛華の郷



～ 職員の働きやすさを追求しつつ、百年後も生き残る経営を目指して ～

- 経営における「志」
地域福祉に貢献します。
百年宣言(百年後も生き残る経営を目指す)
- 経営理念「三つの喜び」
一. ご利用者の喜び
二. 地域の皆様の喜び
三. 職員の喜び

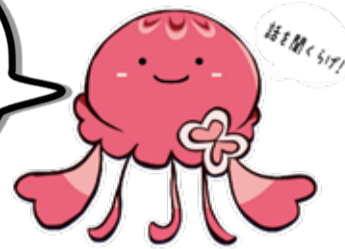
私は「あいちゃん」、17歳。愛華の郷にすんでいます。焼津漁港の近くで網に掛かっていたのを地元の静岡産業大学の学生さんが助けてくれました。その後、ご縁があった愛華の郷で暮らすようになりました。今回は阿井孝訓施設長に代わって私が施設を紹介いたします。

【施設の紹介】
施設の誕生日は私と同じ、平成15年10月1日。藤枝市では4番目の特養(多床室52床、個室18床)としてできたそうです。施設があるのは静岡県中部、田んぼに囲まれていて富士山が見えます。

○業務の省力化・効率化
阿井施設長は「百年後も生き残る経営」を目指して「業務を見直して省力化・効率化を進めるんだ」とがんばっています。

【職員の喜びを追求】
開設時から阿井施設長は職員が喜ぶ取り組みを考えてきたんです。○レストルームを設置
27年4月、個室ユニットを増床した時に、職員専用の昼食・休憩空間「レ

施設長に代わって施設を紹介します



マスコットキャラのあいちゃん



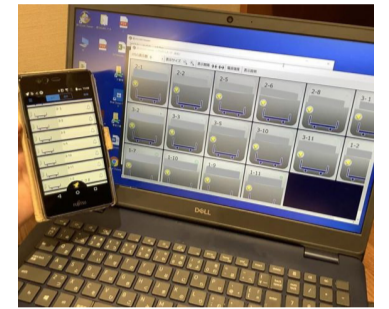
職員専用のレストルーム

ストルーム」を作ったところで、なんとドリンクバーは1杯10円、冷凍食品は一律200円。藤枝産のお米「天地まる」のご飯は無料でお代わり自由！
○誕生日にはプレゼント

職員には見守りセンサー(眠りスキャン)が入っています。スマホとパソコン、ナースコールがセンサーと連動しているから「入居者さんの様子をモニターで確認したりコール対応したりできるから便利だ」と職員さんが言っていました。

夜間帯は一人で2つのユニットを担当する職員さんも「センサーがあるから安心して仕事ができる」と話していました。阿井施設長は「省力化・効率化をどんどん進めて、職員が働きやすい環境にしたい。介護システムや介護記録ソフトなどを連動させていきたい。職員が楽に働けるようにがんばる」といつも言っています。

施設には見守りセンサー(眠りスキャン)が入っています。スマホとパソコン、ナースコールがセンサーと連動しているから「入居者さんの様子をモニターで確認したりコール対応したりできるから便利だ」と職員さんが言っていました。



職員専用のレストルーム「レ

ストルーム」を作ったところで、なんとドリンクバーは1杯10円、冷凍食品は一律200円。藤枝産のお米「天地まる」のご飯は無料でお代わり自由！
○誕生日にはプレゼント

職員には見守りセンサー(眠りスキャン)が入っています。スマホとパソコン、ナースコールがセンサーと連動しているから「入居者さんの様子をモニターで確認したりコール対応したりできるから便利だ」と職員さんが言っていました。

施設には見守りセンサー(眠りスキャン)が入っています。スマホとパソコン、ナースコールがセンサーと連動しているから「入居者さんの様子をモニターで確認したりコール対応したりできるから便利だ」と職員さんが言っていました。

施設には見守りセンサー(眠りスキャン)が入っています。スマホとパソコン、ナースコールがセンサーと連動しているから「入居者さんの様子をモニターで確認したりコール対応したりできるから便利だ」と職員さんが言っていました。



お代わり自由・無料提供！
藤枝産「天地まる」のご飯 ドリンクバー(1杯10円)

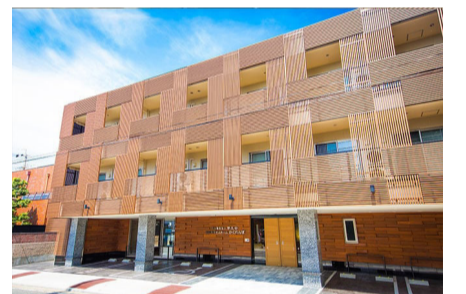
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町58 TEL:054-634-1131 FAX:054-634-1234 URL: http://aikanosato.com/

【特養】定員30人(全室個室3ユニット)・デイサービス・居宅介護支援事業所

愛知県

社会福祉法人 等生会
特別養護老人ホーム

かくれんぼ



～ 自分らしく生き抜くことができる場所を目指す ～

「住みやすさと心地よさ、安心してくつろげる家」のような暮らしを提供したい」という中西理事長の思いから設計は細部までこだわった。ユニット入口には伊藤若冲のステンドアートが。「和」の心地よさを演出している。また、業務用空気清浄機を設置、フロアは全館抗菌すべり止め加工を施し、衛生面や安全面にも配慮している。

【NPOが設立母体】
法人の設立母体は「NPO法人かくれんぼ」。高齢者も障がい者も子どもも：すべての人が均等に当たり前の生活ができる社会の実現を目指して活動する団体だ。NPOで在宅支援をする中で「高齢者が住み慣れた街で最後まで自分らしく過ごせる場所が欲しい」という声が多く寄せられ、施設開設に至った。

旬の果実や季節の行事食をユニットで調理している。6月は梅ジュース、10月はお月見だんごなど。入居者が和気あいあいと旬を楽しんでいる。○コロナ禍でも楽しむ

【施設の紹介】
「かくれんぼ」(名古屋市北区)は平成14年8月に開設した。名古屋市営地下鉄名城線「黒川駅」からバスで7分。小学校や警察、コンビニなどが建ち並ぶ市街地にある。施設理念は「Life」。法人名の等生会(中西美千花理事長)が示す通り、「生命・生活・人生」を等しく実現する社会を目指している。

【施設の取組み】
旬を楽しむ

【取材後記】法人名「等生会」にもあるように「誰にも等しく」といったNPO時代からの一貫した思いが感じられました。(事務局・山崎)

外出自粛が続く中、職員の発案でユニットのセミプライベートスペースの一角を喫茶店に模様替え。おやつの時間に名古屋名物「小倉あんトースト」を提供した。コロナ禍でも入居者を笑顔にしたいと取り組んでいる。

【取材後記】法人名「等生会」にもあるように「誰にも等しく」といったNPO時代からの一貫した思いが感じられました。(事務局・山崎)

【取材後記】法人名「等生会」にもあるように「誰にも等しく」といったNPO時代からの一貫した思いが感じられました。(事務局・山崎)

【取材後記】法人名「等生会」にもあるように「誰にも等しく」といったNPO時代からの一貫した思いが感じられました。(事務局・山崎)

【取材後記】法人名「等生会」にもあるように「誰にも等しく」といったNPO時代からの一貫した思いが感じられました。(事務局・山崎)

【取材後記】法人名「等生会」にもあるように「誰にも等しく」といったNPO時代からの一貫した思いが感じられました。(事務局・山崎)



ユニット入口のステンドアート



小倉あんトースト



お月見だんごを手作りしてお供え



梅ジュース作り



リハビリの努力が実って野球観戦へ

フが「テレビ観戦ではなく、ナゴヤドームに観に行きたくないですか」と尋ねたら「行きたい」と言う答えが。野球観戦に行くという「目的」ができたことで、それまで以上に積極的に歩行訓練をするようになった。努力が実り、中日VS広島島の野球観戦に行く願いが叶った。

フが「テレビ観戦ではなく、ナゴヤドームに観に行きたくないですか」と尋ねたら「行きたい」と言う答えが。野球観戦に行くという「目的」ができたことで、それまで以上に積極的に歩行訓練をするようになった。努力が実り、中日VS広島島の野球観戦に行く願いが叶った。

フが「テレビ観戦ではなく、ナゴヤドームに観に行きたくないですか」と尋ねたら「行きたい」と言う答えが。野球観戦に行くという「目的」ができたことで、それまで以上に積極的に歩行訓練をするようになった。努力が実り、中日VS広島島の野球観戦に行く願いが叶った。

フが「テレビ観戦ではなく、ナゴヤドームに観に行きたくないですか」と尋ねたら「行きたい」と言う答えが。野球観戦に行くという「目的」ができたことで、それまで以上に積極的に歩行訓練をするようになった。努力が実り、中日VS広島島の野球観戦に行く願いが叶った。

フが「テレビ観戦ではなく、ナゴヤドームに観に行きたくないですか」と尋ねたら「行きたい」と言う答えが。野球観戦に行くという「目的」ができたことで、それまで以上に積極的に歩行訓練をするようになった。努力が実り、中日VS広島島の野球観戦に行く願いが叶った。

フが「テレビ観戦ではなく、ナゴヤドームに観に行きたくないですか」と尋ねたら「行きたい」と言う答えが。野球観戦に行くという「目的」ができたことで、それまで以上に積極的に歩行訓練をするようになった。努力が実り、中日VS広島島の野球観戦に行く願いが叶った。

〒462-0047 愛知県名古屋市北区金城町4丁目47番地の2 TEL:052-918-7470 FAX:052-918-7480 URL: https://touseikai-nagoya.or.jp/

【特養】定員29人(全室個室3ユニット)

※撮影時のみ、マスクを外しています。

介護ニュース・ダイジェスト

11月1日～11月30日

介護に関する政府機関や団体の動向を掲載しています。推進協HPのWeekly参照。詳細は厚生労働省HPなどで確認してください。赤字は重要ニュース。

■日商など2割負担を要望

(11月4日) 75歳以上医療費負担 日本商工会議所や連合など経済労働5団体は75歳以上が加入する後期高齢者医療制度の自己負担割合について「原則2割負担」を求める要望書を田村憲久厚労相に提出した。

■特養の規模別報酬化に反対

(11月5日) 第191回分科会 第191回介護給付費分科会は21年度介護報酬改定に向けて「地域包括ケアシステムの推進」と「自立支援・重度化防止の推進」を議論。都道府県などが提案した「特養の報酬を規模別に体系化する案」は反対が多数を占めた(2面参照)。

■解雇・雇い止め7万人超

(11月9日) 新型コロナウイルスが影響 厚労省の集計によると、新型コロナウイルスの影響で解雇・雇い止めで失職した人が7万2422人に上った。

■ワクチン90%の効果

(11月9日) ファイザーが発表 米ファイザー社は新型コロナウイルスワクチンの臨床試験(第3相治験)について「90%の予防効果が判明し、近く緊急使用許可を申請する予定だ」と発表した。マイナス80度の冷凍保存が不可欠。日本政府は6月末までに6千万人分(1億2千万回分)の供給を受けることで同社と合意済み。

■感染症・災害対策を義務化

(11月9日) 第192回分科会 第192回介護給付費分科会は21年度介護報酬改定に向けて「感染症や災害への対応力強化」「介護人材の確保・介護現場の革新」「制度の安全性・持続可能性の確保」を議論。厚労省は介護事業者に感染症予防・災害対策、業務継続計画の策定などを運営基準に明記して義務付ける案を提示した(2面参照)。

■モデルナ社もワクチン開発

(11月16日) 武田製薬が販売 米モデルナ社は新型コロナウイルスワクチン候補の臨床試験(第3相治験)

で94・5%の有効性を確認し、近く米政府に承認申請すると発表。低温保管は不要。日本政府は武田薬品を介してモデルナ社と5千万回分を契約することで合意。

■GDP反発 21・4%増

(11月16日) 個人消費が支える 内閣府の7～9月期国内総生産(GDP)の第1次速報によると、前期4月～6月期(8・2%減、年率28・8%減)より5・0%、年率換算で21・4%増。個人消費の増加が押し上げた。

■訪看ステ「看護師6割」規制

(11月16日) 第193回分科会 第193回介護給付費分科会は通所、短期入所、訪問介護などについて議論。厚労省は「訪問看護ステーション」について「看護師割合を6割以上とする」との規制案を提示した。リハビリ専門職の配置増加を抑える目的。リハ職団体は「一斉に反発(2面参照)」。

■がん生存率4・1ポイント改善

(11月18日) がん研調査 国立がん研究センターによると、2004～07年の4年間にがんと診断された約9万4000人の「10年生存率」は58・3%で前回調査(00～03年)より4・1ポイント改善した。

■介護保険受給者2・3%増

(11月18日) 介護保険受給者数 「令和元年度介護給付費等実態統計の概要」によると、年間実受給者数は611万1100人(前年度比2・3%増)。特養の受給者数70万3100人(1・8%増)。

■高齢者施設に徹底を再要請

(11月19日) 新型コロナ検査 厚労省は都道府県などに「クラスター多発地域にある高齢者施設等での検査徹底」を再要請した。自費検査した施設などは緊急包括支援金交付金の補助が受けられる。

■推進協 定員拡大に反対

(11月19日) 介護福祉士連 自民党介護福祉議員連盟(野田毅会長)の令和3年度介護報酬に関する団体ヒアリングが行われ、推進協は特養ユニット定員拡大(1ユニット「おむね10人以下」15人以下)案の撤回、基本報酬の引き上げ、高齢者施設従業員への新型コロナウイルス感染症ワクチンの優先接種の3点を要望した(1面参照)。

チンの優先接種の3点を要望した(1面参照)。

■死者の85%が70歳以上

(11月22日) 2000人突破 22日午後9時時点、新型コロナウイルス感染症の死者は2001人(クルーズ船死者含む)。80代以上が全体の59%、70代26%で計85%を占めた。

■札幌、大阪を除外 菅首相

(11月24日) Go Toトラベル 菅義偉首相は赤羽一嘉国交相らと協議し、新型コロナウイルスが拡大している札幌市と大阪市を「Go Toトラベル」の事業から除外することを決めた。

■「コロナ臨時対応」否定せず

(11月25日) 財政審建議 財政制度等審議会は21年度予算の編成に関する建議(提言)書を麻生太郎財務相に提出した。21年度介護報酬改定のプラス改定に強く反対しているが、新型コロナウイルスの影響の臨時対応については「否定しない」とした。

■「定員15人以下案」再提示

(11月26日以下) 第194回分科会 第194回介護給付費分科会は21年度介護報酬改定に向けて特養などの介護保険施設や感染症・災害への対応力強化などを議論した。ユニット型特養の1ユニット定員について厚労省は「10人以下」から「15人以下」へ緩和する案を再提示したが、分科会の意見は容認と反対で割れた(1、2面参照)。

■推進協 「15人以下」撤回を

(11月26日) 厚労省に直接要望 推進協の田伏清副会長は厚労省を訪れ、特養1ユニットの定員を「おむね10人以下」から「15人以下」に拡大する案の撤回や基本報酬の引き上げ、新型コロナウイルスの高齢者施設従業員への優先接種を求める要望書を提出した。推進協は「5割の労働強化となり、ユニットケアが崩壊する」と指摘(1面参照)。

■感染者2685人過去最多

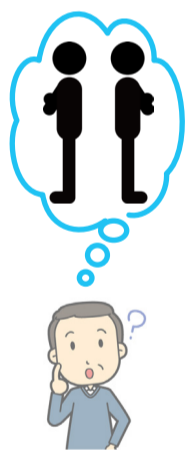
(11月28日) 重症者も過去最多 全国の感染者数は2685人で過去最多を更新した。2500人台は3日連続。重症者440人で過去最多。総死者は2123人。

■重症者472人で最多

(11月30日) 過去最多8日連続 厚労省によると、29日22時時点、新型コロナウイルス感染症の重症者は472人。8日連続で過去最多記録を更新。

ズバリ回答！ 人事・労務のお悩み

◎ユニット職員の対立どうする？



【今月の相談内容】

ユニットリーダー研修受講後にリーダーとして配置した職員から「ベテランの介護職員が非協力的だ」と相談されました。知識、技術共に経験値の高いベテラン職員に対しては誰も意見できず、結果的にチームワークが乱れています。施設長としてどう対応すればよいでしょう。

【回答】

ユニットリーダーはユニット全体のまとめ役であり、中心には入居者様が存在します。職員間で争い続けることは入居者様を放置しているのと同じで、あつてはならないことです。施設長は入居者様の権利を擁護する姿勢を貫き、行動する必要があります。どの場面ならリーダーの権限で判断決定できるのか、施設長の承認後ならば実施できるのかなどを文章化してみましょう。ユニットリーダーの判断権限を組織内で可視化したり、他の職員の意見を聞いたりしながら解決の道を探っていくとよいでしょう。

場合によっては、施設長、リーダー、ベテラン職員の三者で話し合う必要があるかもしれません。この機会に施設長をはじめ、役職者の判断権限の程度を見直すことをお勧めします。



推進協 監事 特定社会保険労務士 栗田淳二

ユニットケア研修(オンライン)開催のご案内

一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

実施主体の都道府県及び指定都市から受託して実施しています。 ※一部、未契約の自治体の方はお申込みいただけません。

お申込みは WEBで suishinkyo.net

ユニットケア施設管理者研修

受講料：36,000円 eラーニング+座学2日

回	募集期間	Eラーニング	座学研修(オンライン)
2	11月23日(月)～1月4日(月)	1月11日(月)～1月19日(月)	1月19日(火)～20日(水)
3	12月14日(月)～1月25日(月)	2月1日(月)～2月10日(水)	2月11日(木)～12日(金)
4	1月18日(月)～3月1日(月)	3月8日(月)～3月15日(月)	3月16日(火)～17日(水)

※独自カリキュラムとして認知症の方への環境支援について学んでいただける「高齢者の生活とその環境」をご用意しています。

ユニットリーダー研修

受講料：40,000円 座学2日(実地研修除く)

回	募集期間	座学研修(オンライン)
4	11月16日(月)～12月21日(月)	1月14日(木)～15日(金)
5	11月23日(月)～1月4日(月)	1月21日(木)～22日(金)
6	11月30日(月)～1月11日(月)	1月28日(木)～29日(金)
7	12月7日(月)～1月18日(月)	2月2日(火)～3日(水)
8	12月14日(月)～1月25日(月)	2月9日(火)～10日(水)
9	12月21日(月)～2月1日(月)	2月16日(火)～17日(水)
10	12月28日(月)～2月8日(月)	2月23日(火)～24日(水)
11	1月4日(月)～2月15日(月)	3月4日(木)～5日(金)
12	1月11日(月)～2月22日(月)	3月11日(木)～12日(金)
13	1月18日(月)～3月1日(月)	3月18日(木)～19日(金)

※ただし、実地研修再開時には別途4万円がかかります。

【事務局から】

今回、全国で初めて自治体向けにオンライン研修のデモを実施しました。Zoomの投票機能を利用して実施したアンケート「従来型施設での経験の有無」の問いに対し、「無い」の回答が半数近くありました。従来型の反省から生まれてきたユニットケア。従来型の経験が無い職員にユニット型の良さをどう伝えていくかが今後の

課題だと感じています。

また、コロナ対応で研修事業も急速にオンライン化が進みました。来年度以降、オンライン研修が定着するかどうかオンラインの利便性や質の向上を自治体と共有していくことがカギだと考えています。(懸)

【会員施設数】

370施設 (令和2年12月1日現在)